



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月15日

上場会社名 株式会社リブセンス 上場取引所 東
 コード番号 6054 URL <http://www.livesense.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 太一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中里 基 TEL 03-6275-3330
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	1,744	25.1	78	43.3	106	29.9	78	30.7
29年12月期第1四半期	1,394	8.6	54	△64.4	81	△47.7	60	△38.0

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 57百万円 (△3.6%) 29年12月期第1四半期 60百万円 (△35.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	2.80	2.79
29年12月期第1四半期	2.14	2.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	4,465	3,578	78.1
29年12月期	4,348	3,441	78.5

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 3,486百万円 29年12月期 3,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	12.6	△100	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規2社 （社名）株式会社リブセンスコネクト、株式会社フィルライフ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	28,136,000株	29年12月期	28,136,000株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	320株	29年12月期	320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	28,135,680株	29年12月期1Q	28,108,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料は、本決算短信と同時に開示しております。

また、当会社ウェブサイトにも掲載いたします。（URL <http://www.livesense.co.jp/ir/>）

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、求人情報メディアを始めとする複数のインターネットメディアを運営しております。

当第1四半期連結累計期間は、当期のテーマである「競争優位の確立」に向けた施策が進展し、注力事業である「転職会議」を始めとした主要メディア全てが増収となりました。また、新たに株式会社リブセンスコネクト、株式会社フィルライフの合弁会社2社を設立するなど、他社との連携が進展いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,744,237千円（前年同期比25.1%増）、営業利益は78,662千円（前年同期比43.3%増）、経常利益は106,135千円（前年同期比29.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は78,805千円（前年同期比30.7%増）となりました。

各事業の業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「その他事業」に含まれておりました競争入札型転職サービス「転職ドラフト」を「求人情報メディア事業」に移管しております。前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメントに組み替えて表示しております。

a. 求人情報メディア事業

求人情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用したアルバイト求人サイト「マッハバイト」、転職クチコミサイト「転職会議」、正社員転職サイト「転職ナビ」、新卒就活サービス「就活会議」、競争入札型転職サービス「転職ドラフト」等を分類しております。

当第1四半期連結累計期間は、当期の注力事業である「転職会議」が、株式会社リブセンスコネクトを通じた「転職会議BUSINESS」の販売等により事業規模を拡大したほか、「転職ナビ」「転職ドラフト」についても大幅な増収となりました。「マッハバイト」につきましては、引き続き認知向上を目的としたプロモーションが好評を博しておりますが、投資回収には一定の時間がかかるものと想定しております。

この結果、売上高は1,295,696千円（前年同期比18.1%増）、セグメント利益は277,752千円（前年同期比7.5%減）となりました。

各サイトの売上高は、次のとおりであります。

・マッハバイト：	490,862千円（前年同期比 2.7%増）
・転職会議：	316,723千円（前年同期比 39.1%増）
・転職ナビ：	358,311千円（前年同期比 20.6%増）
・その他（就活会議、転職ドラフト等）：	129,799千円（前年同期比 37.4%増）

b. 不動産情報メディア事業

不動産情報メディア事業におきましては、成功報酬型ビジネスモデルを活用した賃貸情報サイト「DOOR賃貸」、不動産情報サービス「IESHIL（イエシル）」等を分類しております。

当第1四半期連結累計期間は、DOOR賃貸において広告の積極投下による集客の拡大を図り、大幅増収となったほか、スタートコーポレーション株式会社との合弁により株式会社フィルライフを設立し、対面による不動産アドバイザーサービスの充実に向けた体制を整えました。

この結果、売上高は242,228千円（前年同期比100.0%増）、セグメント利益は76,280千円（前年同期比150.8%増）となりました。

c. イーコマース事業

イーコマース事業におきましては、海外ファッションECサイト「waja」等を分類しております。

当第1四半期連結累計期間は、Webマーケティング強化による流入、及びコンバージョン施策に引き続き取り組まれました。また新たな成長の柱としてwaja独自のフルフィルメントシステムに着目し、その強化にあたっての開発投資を行っております。

この結果、売上高は153,164千円（前年同期比12.9%増）、セグメント損失は7,863千円（前年同期はセグメント利益3,634千円）となりました。

d. その他事業

その他事業におきましては、テスト運用中のサービスを含む複数の新規事業及び検索エンジン対策を中心としたWebマーケティングに関する助言業務による収入等を分類しております。

新規事業では、BtoBのサービス比較・発注情報サイト「アイミツ」や、医療情報サイト「治療ノート」の運営に加え、新たな成長の柱の確立及びその過程を通じた組織・人材の強化を目的として、新規事業の立ち上げに取り組んでおります。

この結果、売上高は53,268千円（前年同期比30.4%増）、セグメント利益は1,235千円（前年同期比53.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は4,465,399千円となり、前連結会計年度末に比べ117,312千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加9,640千円及び売掛金の増加151,374千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、887,186千円となり、前連結会計年度末に比べ19,671千円減少いたしました。これは主に、賞与引当金の減少18,061千円、流動負債その他の増加15,286千円、未払金の減少15,670千円及び未払法人税等の減少1,225千円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,578,213千円となり、前連結会計年度末に比べ136,984千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加78,805千円及び非支配株主持分の増加61,701千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は計画を上回るペースで推移しており、平成30年12月期第2四半期連結累計期間の業績は予想値を上回ることが見込まれます。一方で、下半期に予定していた投資の前倒し等の計画の見直しを進めており、現時点での予想が困難なことから、平成30年2月14日に公表した予想値は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,083,994	3,093,634
売掛金	621,405	772,779
商品	4,920	3,955
仕掛品	2,755	—
その他	198,625	170,079
貸倒引当金	△248	△306
流動資産合計	3,911,451	4,040,143
固定資産		
有形固定資産	99,876	94,015
無形固定資産	55,001	51,671
投資その他の資産		
その他	285,861	283,285
貸倒引当金	△4,104	△3,715
投資その他の資産合計	281,757	279,569
固定資産合計	436,635	425,256
資産合計	4,348,087	4,465,399
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,725	14,400
未払金	420,146	404,475
未払法人税等	40,858	39,632
賞与引当金	55,544	37,483
ポイント引当金	1,118	1,457
その他	368,213	383,500
流動負債合計	900,607	880,949
固定負債		
資産除去債務	5,689	5,696
その他	560	540
固定負債合計	6,250	6,236
負債合計	906,858	887,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	235,227	235,227
資本剰余金	223,677	223,677
利益剰余金	2,951,881	3,030,687
自己株式	△856	△856
株主資本合計	3,409,930	3,488,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	△1,911
その他の包括利益累計額合計	1,612	△1,911
新株予約権	8,525	8,525
非支配株主持分	21,161	82,862
純資産合計	3,441,229	3,578,213
負債純資産合計	4,348,087	4,465,399

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,394,442	1,744,237
売上原価	139,602	164,168
売上総利益	1,254,839	1,580,068
販売費及び一般管理費	1,199,959	1,501,405
営業利益	54,880	78,662
営業外収益		
受取利息	13	14
クーポン失効益	4,442	5,700
補助金収入	4,411	4,468
違約金収入	26,598	16,975
その他	38	2,685
営業外収益合計	35,504	29,844
営業外費用		
為替差損	181	199
投資事業組合運用損	8,516	2,172
営業外費用合計	8,697	2,371
経常利益	81,687	106,135
税金等調整前四半期純利益	81,687	106,135
法人税、住民税及び事業税	19,226	32,767
法人税等調整額	△196	11,859
法人税等合計	19,030	44,627
四半期純利益	62,656	61,507
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,367	△17,298
親会社株主に帰属する四半期純利益	60,289	78,805

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	62,656	61,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,500	△3,523
その他の包括利益合計	△2,500	△3,523
四半期包括利益	60,156	57,984
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,788	75,282
非支配株主に係る四半期包括利益	2,367	△17,298

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。